

福山市公共施設照明設備ＬＥＤ化整備業務委託の受注候補者の決定について

1 選定結果

福山市公共施設照明設備ＬＥＤ化整備業務委託の受注候補者選定について、公告後２者からの応募を受け、プロポーザルを実施した結果、次のとおり受注候補者及び次点候補者を決定しました。

受注候補者	坂本・大村・サンケイ 福山市公共施設照明設備ＬＥＤ化整備業務委託共同企業体
次点候補者	A共同企業体（３者事業者構成）

2 審査

(１) 受注者選定会議

専門知識を有する学識経験者及び関係行政機関の職員で構成する福山市公共施設照明設備ＬＥＤ化整備業務委託に係る受注者選定審査委員（以下、「受注者選定審査委員」という。）において、提出された企画提案書及びヒアリングによる評価を行いました。

【受注者選定審査委員】（順不同、敬称略）

委員区分	名 前	役 職 等	審査の視点
座 長	塩飽 淳	企画財政局財政部長	財 務
委 員	村上美由紀	経済環境局文化観光振興部長	施設管理
委 員	藤井 伸哉	経済環境局環境部長	環 境 施設管理
委 員	神原 明子	保健福祉局ネウボラ推進部 保育施設担当部長	施設管理
委 員	平林 由佳	市民局まちづくり推進部長	施設管理
委 員	小森 満生	建設局建築部長	建 築
委 員	藤井 順子	保健福祉局長寿社会応援部長	施設管理
委 員	梅國 章	福山大学工学部教授	建 築
委 員	仲嶋 一	福山大学工学部教授	環 境

(2) 概要

福山市（以下「本市」という。）では、２０２３年（令和５年）３月に「福山市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を改定し、２０１３年度（平成２５年度）を基準として、温室効果ガスの総排出量を２０３０年度（令和１２年度）までに５３．９％削減を目標としています。

本市では、削減目標達成のための取組として、保有する公共施設における照明設備を蛍光灯等からＬＥＤ化に整備することにより、省エネルギー化を推進し、光熱費を節減するとともに、温室効果ガス排出量を削減し、脱炭素社会の実現に寄与することを目的とするため、本業務委託を行うものです。

審査に当たっては、「業務実施計画」「維持管理と不具合発生時の対応」「温室効果ガス排出量（消費電力量）削減」「独自提案」「費用」「提案力」に関する企画提案を求めました。

3 企画提案書の講評

(1) 採点結果

企業体名称	坂本・大村・サンケイ福山市 公共施設照明設備ＬＥＤ化 整備業務委託共同企業体	A共同企業体
総平均点（配点 100）	82.51	62.26
選定結果	受注候補者	次点候補者

(2) 講評

受注候補者の企画提案については、優位なイニシャルコスト提案に加え、地元事業者ならではの事業者間の連携や、対象施設の熟知、維持管理方針及び不具合発生時の対応、温室効果ガス排出削減量など効率的・効果的な提案がありました。提案力については、本業務に対する理解度が高く、質疑に対する応答が明確で、実現性を感じるものでした。総合的に審査した結果、受注候補者とする決定に至りました。

次点候補者は、温室効果ガス排出量削減及びランニングコストにおいて有効な提案がありましたが、独自提案における実施数量等の具体が確認出来なかったことなどから、次点となりました。

御応募いただいた皆様には、企画提案書の作成に貴重な時間を費やして真摯に努力していただいたことに対し、心より感謝申し上げます。